

## Ⅲ 各種アンケート等の実施結果

### 1. 市民アンケート調査

#### (1) 調査の実施概要

##### ①調査の目的

本調査は、多様化する公共交通に対するニーズや、公共交通の確保・維持に関するあり方を検討する上で必要となる基礎的数値を把握し、地域公共交通網形成計画策定の基礎資料とすることを目的とします。

##### ②調査対象、調査方法及び回収結果

	内容
調査対象	15歳以上の市民
配布数	3,000通
抽出方法	無作為抽出
調査方法	郵送方法による配布・回収
調査時期	平成28年8月31日（水）～9月13日（火）
回収率	41.8%（回収数：1,255票/配布数：3,000票）
必要サンプル数*	1,059票（回収数が上回った為、この回答は有効）

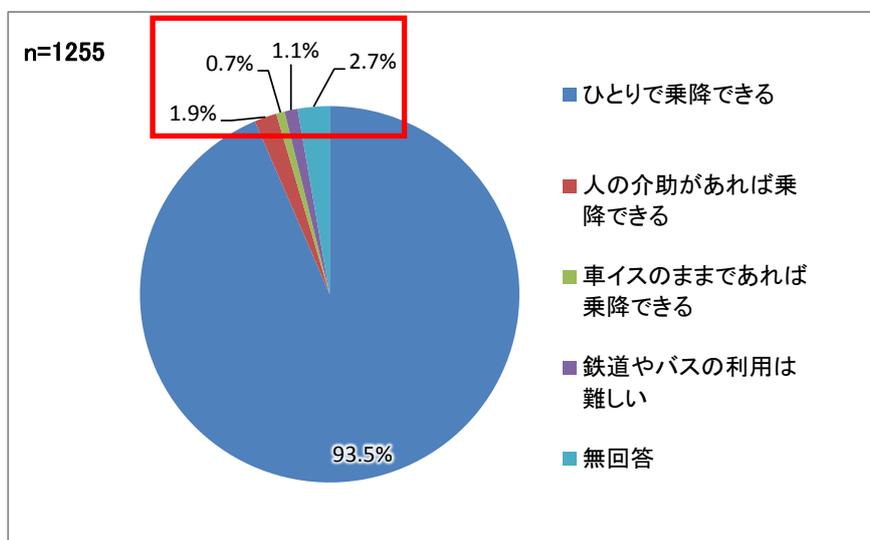
※H28年7月時点の15歳以上の人口を母集団とし、信頼度95%で調査精度±3%を確保する場合

#### (2) 項目別集計結果

##### ①移動条件について

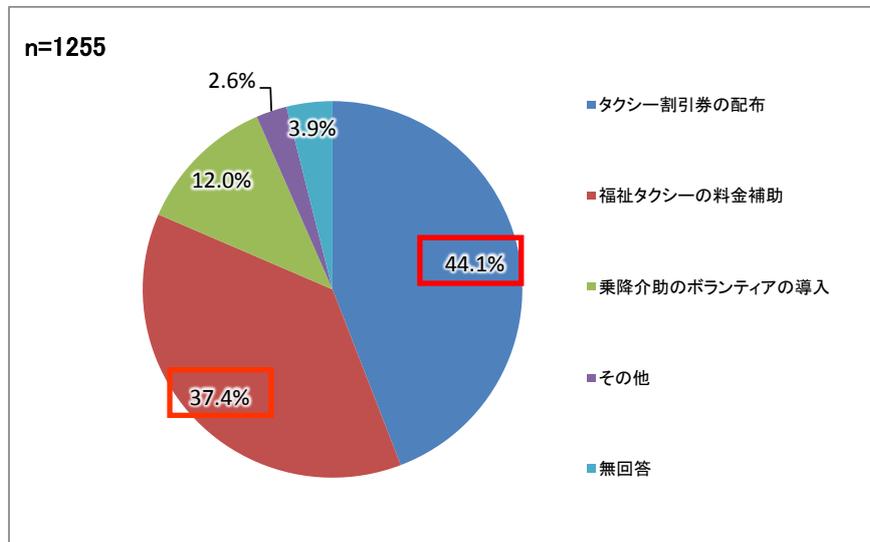
##### 〈問7〉鉄道やバスの乗り降りについて

■「ひとりで乗降できる」が約94%を占める一方、「人の介助があれば乗降できる」、「車イスのままであれば乗降できる」がそれぞれ約1～2%、「鉄道やバスの利用は難しい」とされる方も約1%存在しています。



〈問 8〉自力での移動が困難になったときに実施してほしい施策

■「タクシー割引券の配布」が約 44%と最も多く、次いで「福祉タクシーの料金補助」が約 37%となっています。

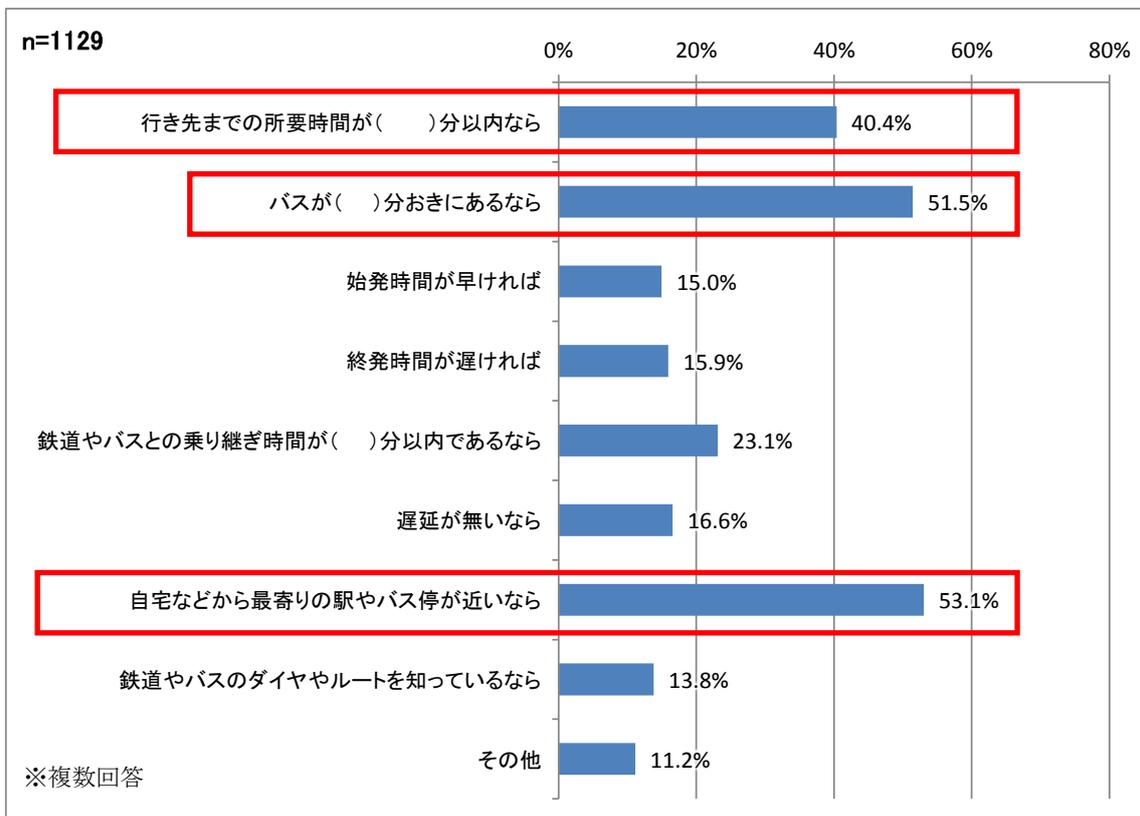


②自家用車の利用について

【自家用車の利用者への質問】

〈問 12〉公共交通が利用可能となる条件

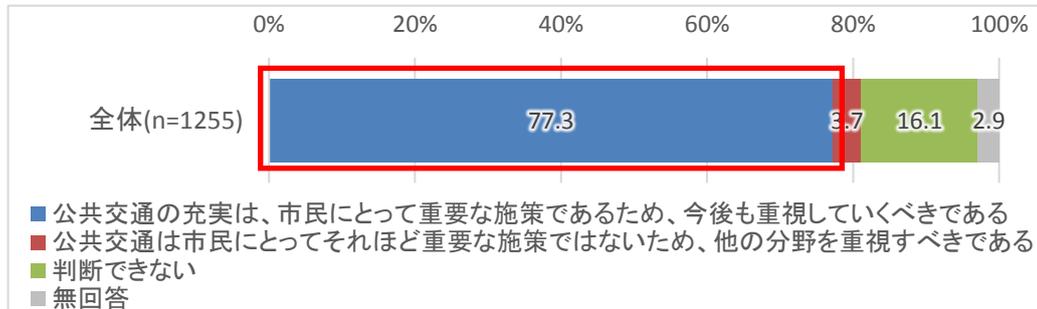
■「自宅などから最寄りの駅やバス停が近いなら」が約 53%と最も多く、次いで「バスが（ ）分おきにあるなら」、「行き先までの所要時間が（ ）分以内なら」の順に多くなっています。



### ③こまき巡回バスについて

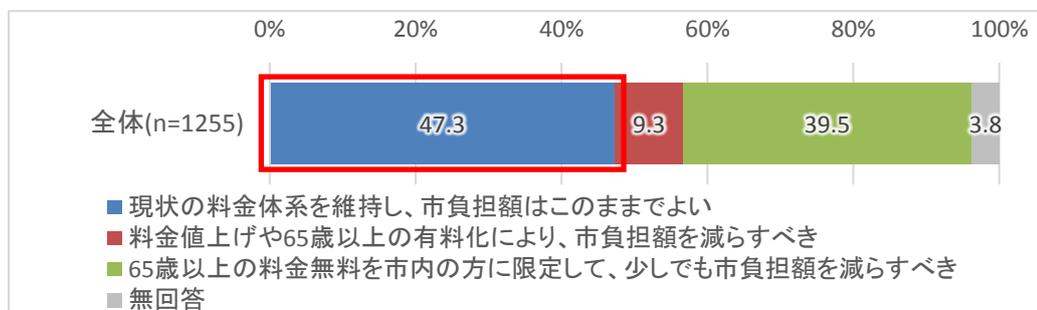
#### 〈問 25〉公共交通に対する市の方向性について

■「公共交通の充実が、市民にとって重要な施策であるため、今後も重視していくべきである」が約 77%を占めています。



#### 〈問 26〉こまき巡回バスの料金体系について

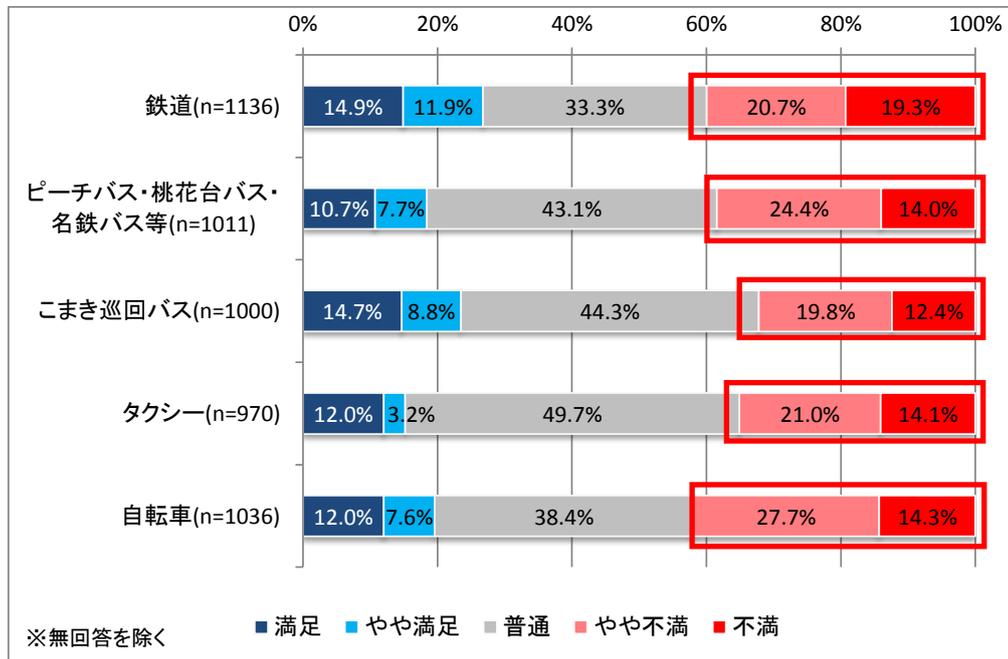
■「現状の料金体系を維持し、市負担額はこのままでよい」が約 47%を占める一方、「65 歳以上の料金無料を市内の方に限定して、少しでも市負担額を減らすべき」も約 40%存在します。



#### ④公共交通の維持・活性化について

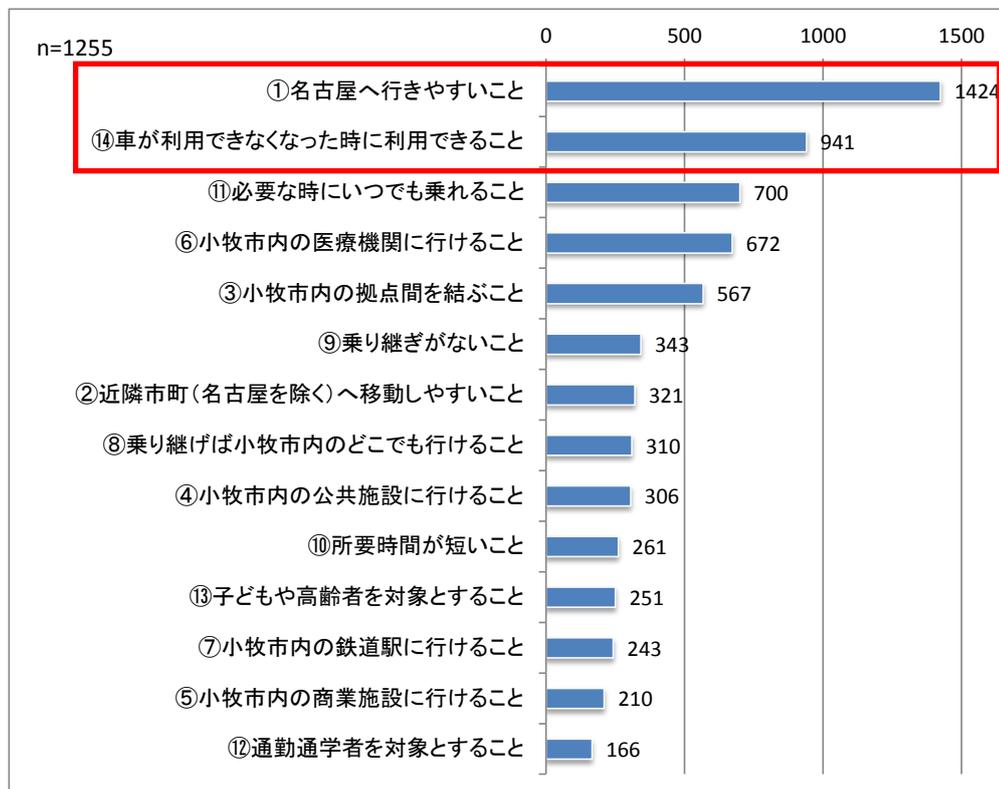
##### 〈問 29〉小牧市内の交通環境の満足度

■ いずれの交通手段も、不満足度が満足度を上回っています。



##### 〈問 30〉今後の公共交通に期待する役割

■ 「名古屋へ行きやすいこと」が最も多く、次いで「車が利用できなくなった時に利用できること」が多くなっています。



※上位3つを選択

※1つ目を3ポイント、2つ目を2ポイント、3つ目を1ポイントとして集計

## 2. バス利用者アンケート調査

### (1) 調査の実施概要

#### ①調査の目的

本調査は、市内を運行する路線バス及びこまき巡回バスの満足度、重要度、改善点等の意向を把握し、地域公共交通網形成計画策定の基礎資料とすることを目的とします。

#### ②調査対象、調査方法及び回収結果

	内容
調査対象	小牧市内を運行するバス路線（ピーチバス・桃花台バス・名鉄バスの各路線及びこまき巡回バスの各コース）の調査期間における全利用者
配布数	14,147 通 路線バス（ピーチバス・桃花台バス・名鉄バス）：11,234 通 こまき巡回バス：2,913 通
調査方法	バス車内での配布 郵送方法による回収
調査時期	路線バス：平成28年9月8日（木）（9月26日（月）に補足調査を実施） こまき巡回バス：平成28年9月4日（日）～9月10日（土）
回収率	23.9%（回収数：3,383票/配布数：14,147票）
必要サンプル数※	1,937票（回収数が上回った為、この回答は有効）

※調査期間中の利用者（H27年9月の利用者数より想定利用者数を算出）  
を母集団とし、信頼度95%で調査精度±3%を確保する場合

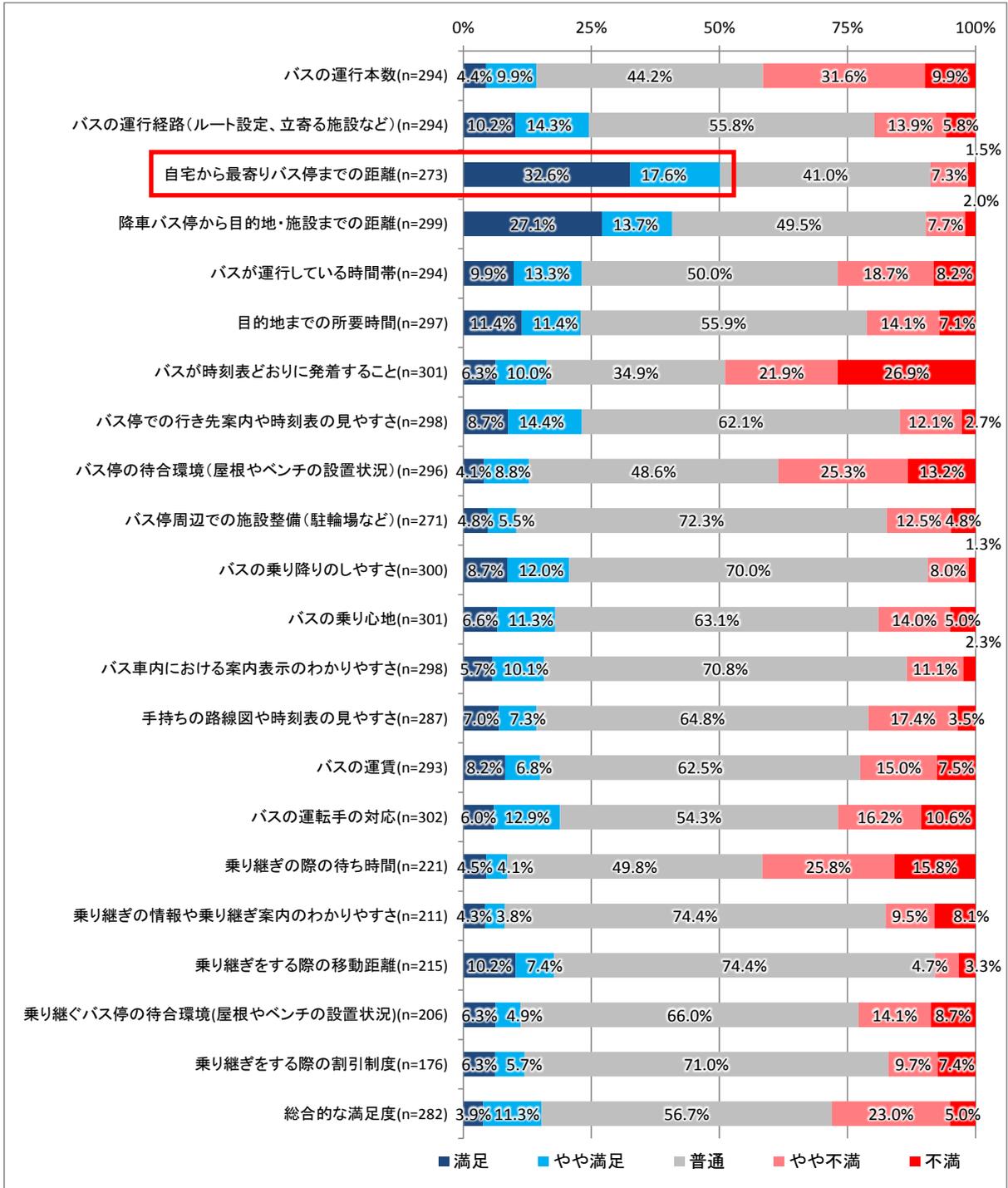
## (2) 調査結果

### ①アンケートを受け取ったバスの満足度について

【ピーチバスの利用者への質問】

〈問 13〉ピーチバスの満足度

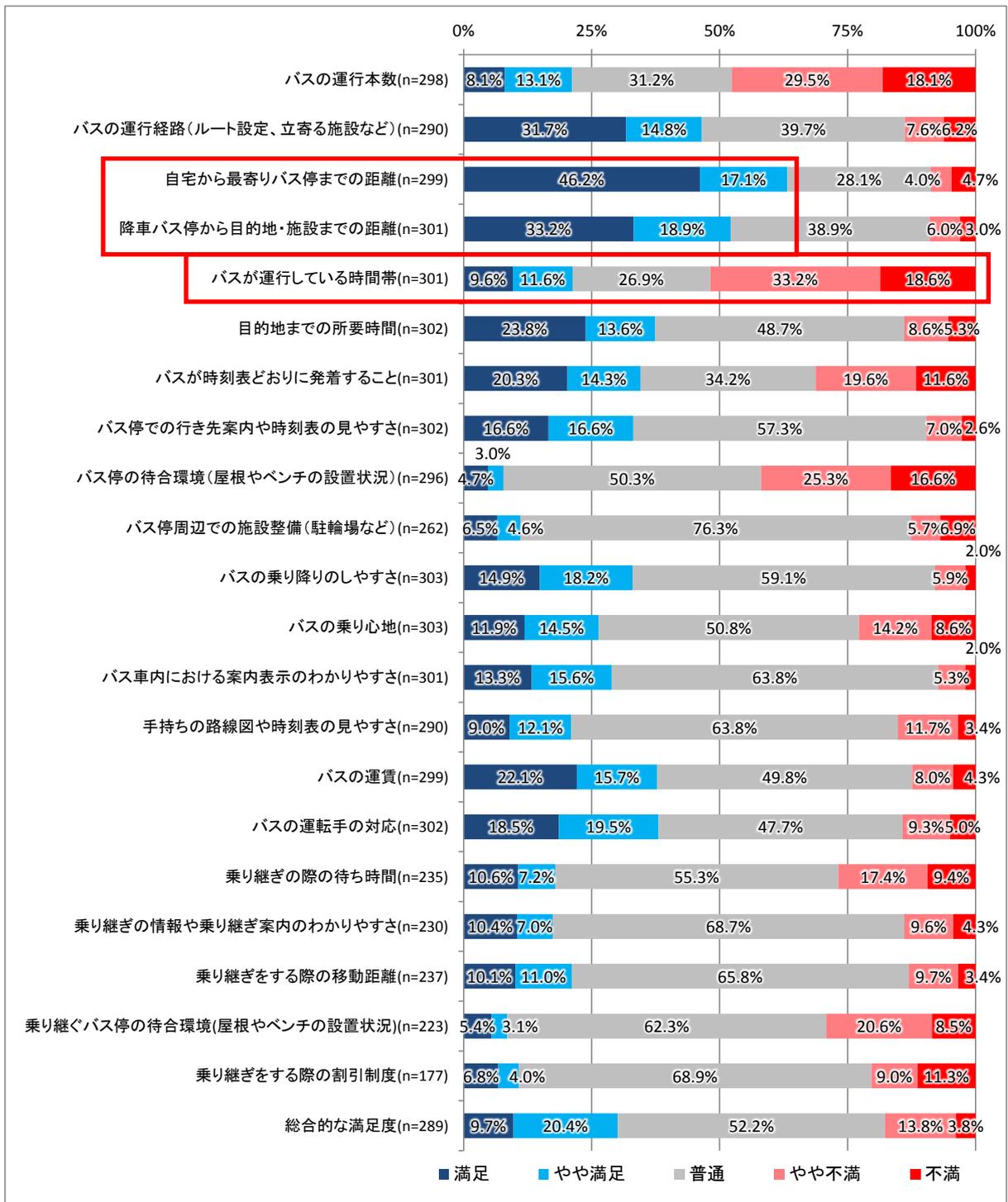
■「自宅から最寄りバス停までの距離」の満足度が高くなっています。



## 【桃花台バスの利用者への質問】

### 〈問 13〉桃花台バスの満足度

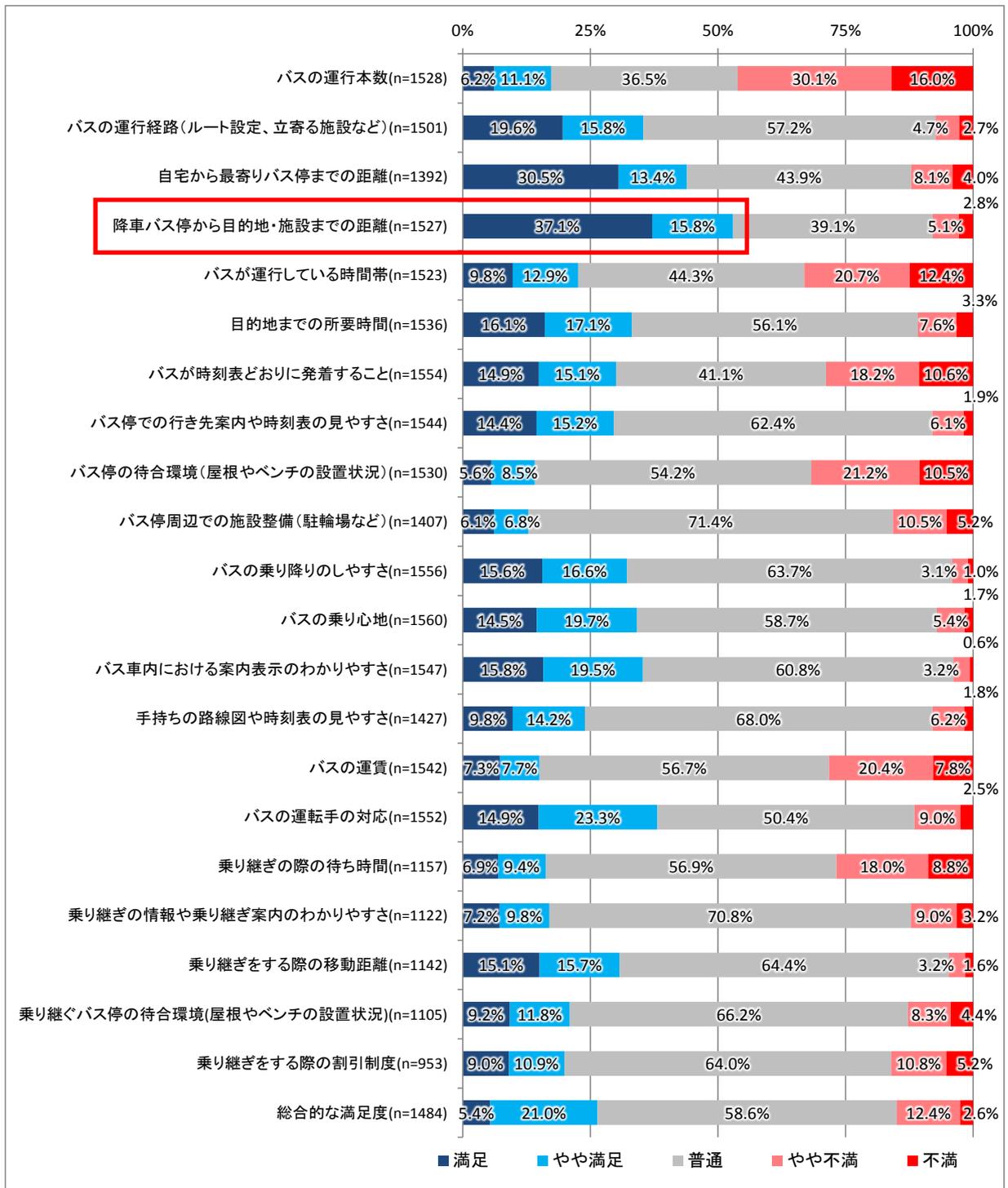
■ 「自宅から最寄りバス停までの距離」、「降車バス停から目的地・施設までの距離」の満足度が高くなっていますが、一方で「バスが運行している時間帯」の不満足度が高くなっています。



【名鉄バスの利用者への質問】

〈問 13〉名鉄バスの満足度

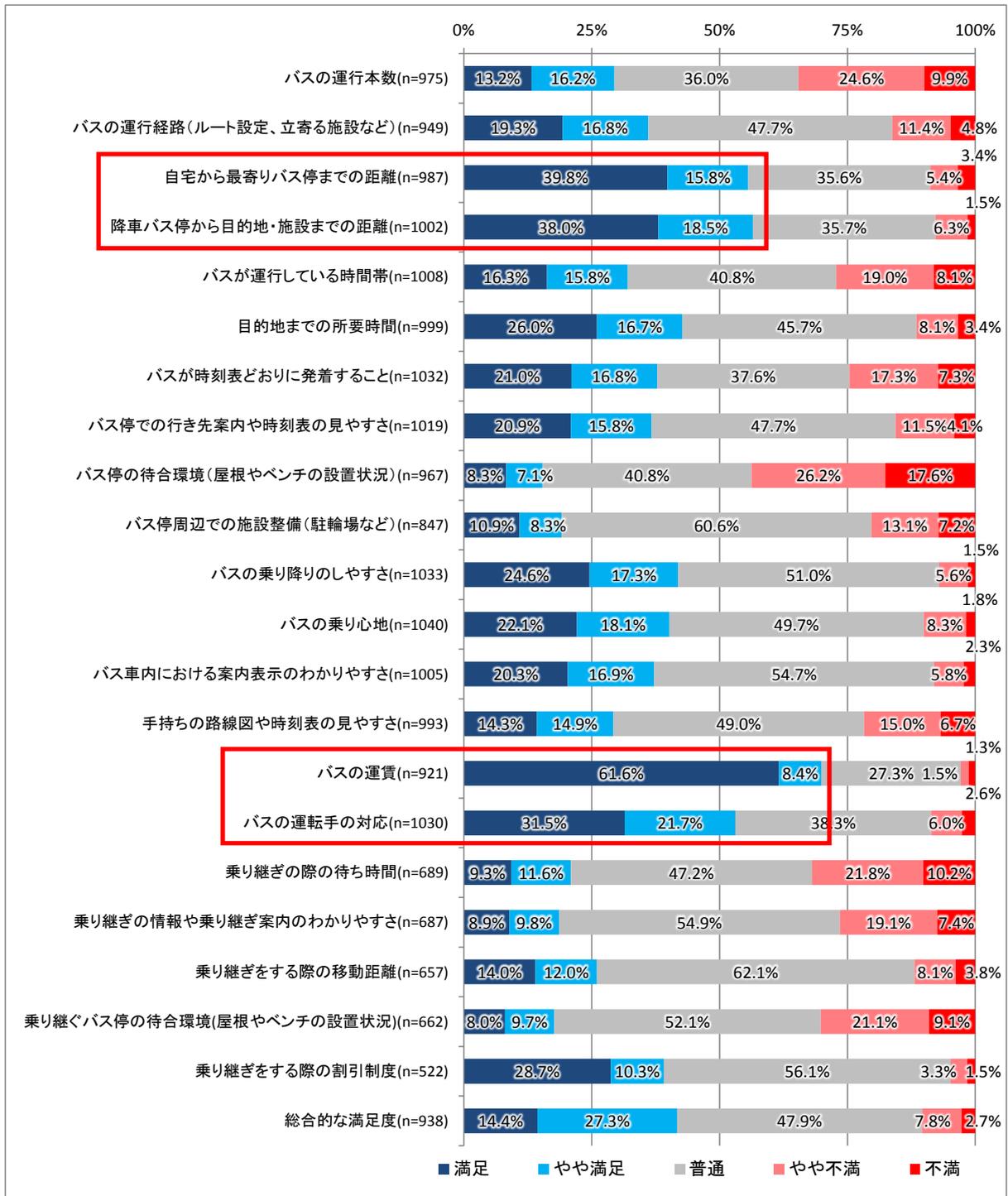
■ 「降車バス停から目的地・施設までの距離」の満足度が高くなっています。



【こまき巡回バスの利用者への質問】

〈問 13〉こまき巡回バスの満足度

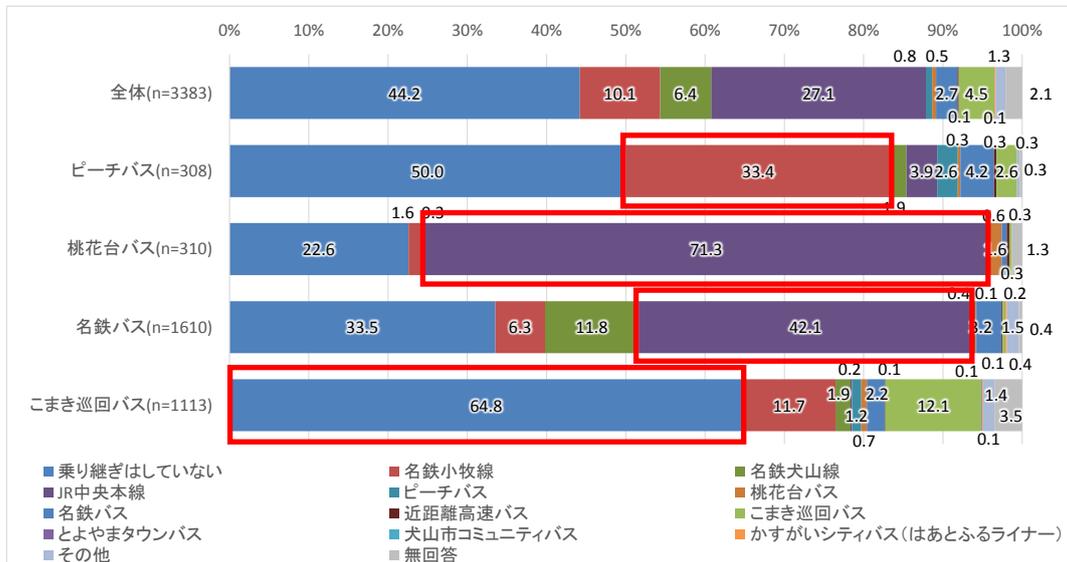
■ 「自宅から最寄りバス停までの距離」、「降車バス停から目的地・施設までの距離」、「バスの運賃」、「バスの運転手の対応」の満足度が高くなっています。



## ②バスの利用について

### 〈問 8〉乗り継ぎ利用について

- ピーチバスでは「名鉄小牧線」への乗り継ぎが約 33%、桃花台バスでは「JR 中央本線」への乗り継ぎが約 71%、名鉄バスでは「JR 中央本線」への乗り継ぎが約 42%となっています。
- 一方、こまき巡回バスでは「乗り継ぎしていない」が約 65%と多くなっています。

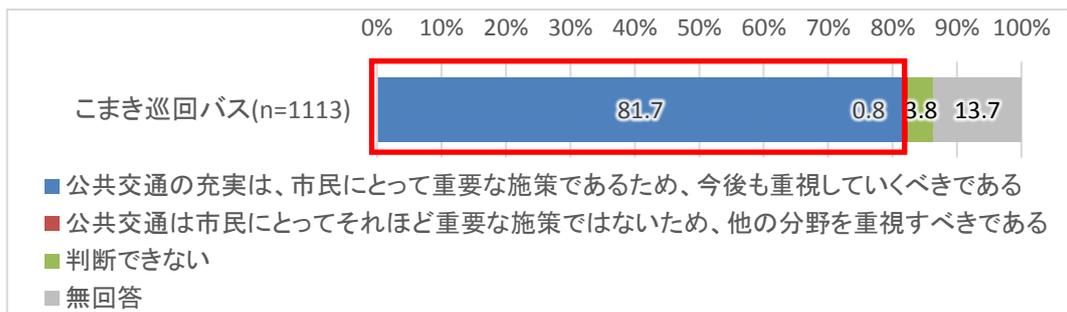


## ③こまき巡回バスの維持について

### 【こまき巡回バスの利用者への質問】

#### 〈問 16〉公共交通に対する市の方向性について

- 「公共交通の充実は、市民にとって重要な施策であるため、今後も重視していくべきである」が約 82%を占めています。



### 【こまき巡回バスの利用者への質問】

#### 〈問 17〉こまき巡回バスの料金体系について

- 「現状の料金体系を維持し、市負担額はこのままでよい」が約 52%を占めています。

